

か どう ぜ き か い ら ん ば ん 可動堰回覧板

平成24年6月1日号 (No.83)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

今号は可動堰改築に伴う右岸高水敷造成等の工事の進捗状況と旧可動堰の一般開放についてお知らせします。

右岸高水敷での工事 順調に進む ～古い可動堰の全体が現れる～

大河津可動堰の改築工事は、新しい可動堰への川の切替を昨年完了し、現在、旧可動堰付近の右岸側での工事を進めています。

現在は、ポンプによる水の排水作業が概ね完了し、工事もしよいよ本格化しています。

平成25年度の完成に向けて、今後も引き続き高水敷の造成盛土や護岸、新堰の管理用橋梁などの施工を進めていきます。



現在の主な工事の状況

上流護岸

洪水から高水敷が侵食することを防ぐために、鋼矢板による護岸を施工しています。



橋脚足場盛土

右岸側に堰管理用の橋を架設するため、足場盛土を施工しています。



河道掘削

川底の土砂を浚渫船により掘削して、その土砂により右岸高水敷の造成を実施します。



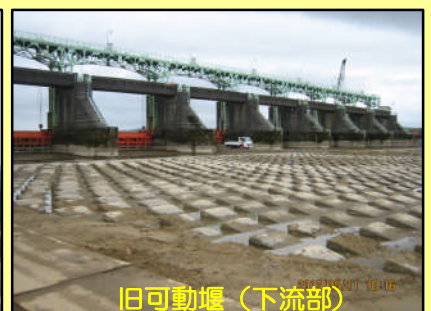
高水敷での工事用道路

右岸高水敷の造成に使用する土砂を運搬するため、可動堰下流の高水敷で工事用道路を施工しています。



旧可動堰の全体が見られるようになったよ！

約80年間にわたって越後平野を守り続け、その役目を全うした旧可動堰。水の排水作業がほぼ完了して、これまで水中にあった部分も確認できるようになりました。今年の夏頃から、一部を保存して撤去することとしています。



旧可動堰工事現場の一般開放を行います!

新可動堰の通水により役目を終えた旧可動堰を一般開放します。夏頃より撤去工事が始まるため、旧可動堰を間近で見る最後の機会となります。旧可動堰をこれまで川底であった場所からご覧いただけます。

約80年間越後平野を守り続けた旧可動堰を探索してみませんか。



越後平野を守り続けた旧可動堰

【日 時】平成24年6月23日(土) 9:00~16:00

【場 所】大河津『旧可動堰』撤去工事現場

【定 員】定員制限はありません

【見学料】無料

【駐車場】さくら公園駐車場、大河津分水公園第一、第二駐車場をご利用下さい。

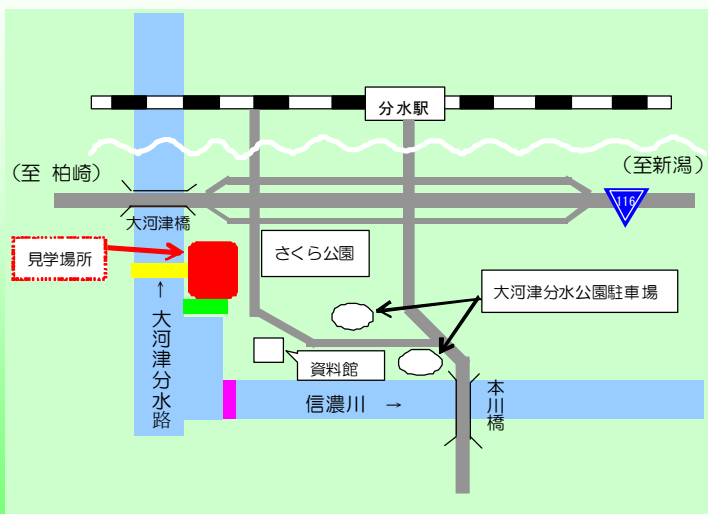
(現場内への乗入れはご遠慮下さい。事故等に対しては一切責任を負いません。)

【その他】①事前申し込みの必要はありませんので直接実施場所へお越し下さい。

②服装、履物は汚れても構わないものでお願い致します。

③天候、信濃川の水位状況により中止となります。

～案内図～



～中止のお知らせについて～

天候、信濃川の水位状況により中止する場合、前日までに信濃川河川事務所HPにてお知らせ致します。

信濃川河川事務所HP

URL <http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

～問い合わせ先～

国土交通省 信濃川河川事務所 大河津出張所
TEL0256-97-2121 FAX0256-97-2202

一般開放についての内容は信濃川河川事務所HPでも紹介しています!



大河津可動堰情報館ホームページから、毎月1日には可動堰回覧板の最新号をご覧頂けます。また、バックナンバーも合わせてご覧頂けます。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>」です。
『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。
0258-32-3134 (平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)
大河津出張所 :大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等
建設監督官(可動堰改築担当):大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

大河津可動堰情報館
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>